

公立幼稚園の運営方針（案）に対する パブリックコメント及び町の考え方

意見募集期間：令和2年2月25日～3月25日

意見提出者数：23人（連名・グループは1人として計算）

提出意見数：151件

多数のご意見をいただきましたので、内容について要約し、その要約に対する町の考え方を示しております。

■公立幼稚園の運営方針（案）について提出された意見の概要と町の考え方

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方（対応）
1	1	1	方針策定までの経緯を記載すべき。	1 ページ目で「2 町立幼稚園のあり方の進捗」にて経緯は記載しているため、新たに経緯の記載は行いません。
2	3	1	各幼稚園区の人口推移を示した上で、幼稚園の廃止を検討すべき。	「7 資料」の項目を追加し、人口推移及び分析結果を記載します。
3	1	1	園児数の減少と「教育の質」とのつながりを記載すべき。	1 ページ目に「はじめに」を追加し、「幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期です。この時期に幼児同士で遊び・学び合うなど多様な個性を有する他者とのかかわりを十分に経験させ、家庭ではできない「集団としての教育」を行うことが、将来社会の一員として自立した生活を送るうえで必要と考えています。 入園者の減少により、遊びや行事等が制限され、園児の学びの機会が喪失することのないよう教育環境を整えることを目的として、この方針を策定いたしました。」を追記します。
4	18	10	松尾台幼稚園を残してほしい。	現在の松尾台幼稚園の入園者数では、「集団としての教育」を行う環境として適切ではないと考えています。幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期です。この時期に幼児同士で遊び・学び合うなど多様な個性を有する他者とのかかわりを十分に経験させ、家庭ではできない「集団としての教育」を行うことが、将来社会の一員として自立した生活を送るうえで必要と考えています。保護者からも入園者の減少により、遊びや行事等が制限され、園児の遊びを通じて学びの機会が喪失する可能性があることを危惧するお声もいただいております。2園体制を行うことにより、園児数を確保し教育環境を整えることを第一に考えております。

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方（対応）
5	11	6	<p>松尾台幼稚園で3年保育と一時預かり保育をして、園児の増減を確認した後、閉園を検討すべき。3年保育・一時預かり保育と松尾台の閉園を同時に考えるのはおかしい。</p>	<p>最初に3園で3年保育と一時預かり保育の実施の検討を行いました。しかし、近年全国的に出生率が低下し、猪名川町においても人口推移上、全ての園で3年保育と預かり保育を実施しても園児数の改善は見込めないことなどから、園児の適切な教育環境を確保するため実施施策として、2園での運営を方針として定めたところです。また、幼稚園教諭等の人材不足も全国的な問題であり、猪名川町においても例外ではありません。よって、園児数の減少の著しい松尾台幼稚園を閉園することによって、はじめて3歳児保育と一時預かり保育が実施可能となる状況です。</p>
6	28	14	<p>六瀬幼稚園は遠方であり、園児の負担が大きく、交通手段を持たない保護者が多いという地域性もあるため、通園や行事等の来訪が困難である。</p>	<p>園児の負担とならないよう、教育委員会で令和2年度の在園児を送迎する想定でシミュレーションを行いました。</p> <p>①ルート（松尾台・伏見台の方）伏見池公園前から出発し松尾台地区を経由、上田尻橋を右折し北上、原広根線から左折し県道に出て、猪名川高校前からノンストップで六瀬幼稚園へ→28分</p> <p>②ルート（荘苑の方）明神橋から出発し山田橋を経由、紫合北ノ町交差点を右折し県道を北上、東山団地に入り、楊津小学校前で右折し県道からノンストップで六瀬幼稚園へ→20分</p> <p>いずれも30分以内の乗車時間となるように、台数及びルートの見直しを行いました。</p> <p>また、急な発熱等の場合は、子どもが安心できるよう原則保護者で交通手段を確保し、お迎えいただくこととなりますが、お迎えに時間がかかる場合は、その間は園で預かることも行います。病院に行く必要がある場合は、保護者の了解を得てタクシーで病院に連れて行くこともあります。天災などの緊急時には、できる限り園バスの臨時運行を行います。</p> <p>なお、保護者の幼稚園への来訪についても、原則保護者で交通手段を確保いただくことを前提に施設を選択いただきます。</p>

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方（対応）
7	4	3	松尾台幼稚園区を猪名川幼稚園区とすれば、園児・保護者の負担が減る。	猪名川幼稚園へ就園いただくことも検討しましたが、つつじが丘幼稚園が令和3年3月に暫定園を解消し猪名川幼稚園区となるため、抽選となる可能性が高まることを考慮し、六瀬幼稚園への就園としております。また、六瀬幼稚園も公立の幼稚園であり、北部唯一の六瀬幼稚園を存続させ、教育環境を整えることも教育委員会の責務として考えており、適切な園児数となるよう同規模となった松尾台幼稚園区の幼児に入園していただくことを想定しております。
8	5	3	町立保育園、近隣の民間企業園との連携を強化するべき。猪名川町としての方針内容を示してほしい。	今回の公立幼稚園の運営方針（案）は令和2年度の入園者数の減少を受けて、公立幼稚園の当面の運営方針を定めるものです。ご指摘のとおり、公立保育園・民間企業園との連携は必須と考えており、就学前教育のあり方について、関係機関で協議し方針決定を行う必要があります。しかし、その方針決定には時間を要するため、保護者のニーズが高い3年保育・一時預かり保育を実施することにより園児数の確保を行い、教育環境を早急に改善するために、公立幼稚園独自で方針を定めたものとなります。 町立保育園、近隣の民間企業園との連携については、関係機関と一体となって取り組んでいきます。
9	1	1	つつじが丘幼稚園の暫定園の解消はどこで確認できるのか。	つつじが丘幼稚園の暫定園の解消は、平成30年6月議会で条例改正を行い、告示するとともに町議会だよりにも記載しております。また、該当する園区の保護者を対象とした説明会を平成29年度から実施しています。
10	3	3	自由園区にするべき。	北部の六瀬幼稚園は私立幼稚園等のバスの運行がなく、地域で幼児教育を受けられる施設は六瀬幼稚園のみとなります。自由園区にした場合、幼稚園の南部への一極化がさらに進む可能性があり、六瀬幼稚園の教育環境のさらなる悪化が危惧されるため、現状では自由園区は行いません。

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方(対応)
11	2	2	表の中の「園児数」は定員の事なので「定員」に変えるべき。また、現時点での就園予定者の幼稚園ごとの定数を記載すべき。(「令和2年度就園予定者一覧」を記載すべき)	表中の「園児数」を「定員」に変更します。また、1ページ目「1 令和2年度町立幼稚園園児数の状況」の表に定員をカッコ書きで記載します。
12	5	5	保育園を統合した公立のこども園を設置してはどうか。	公立のこども園の運営については、今後の検討課題としております。また、保育園との差別化として、公立幼稚園の一時預かり保育では、「保護者の就労のため」ではなく突発的な用事や保護者の心身のリフレッシュのような「子育て支援」として利用いただくことを想定していません。
13	2	2	「六瀬幼稚園への一定のニーズがある」の部分が分かりにくい。松尾台幼稚園区の方が未就園児が多いため、六瀬幼稚園区よりもニーズが高いのではないか。	「近隣に私立幼稚園等がないことによる六瀬幼稚園への一定のニーズ」に変更します。松尾台幼稚園区は未就園児の人数は多いですが、公立幼稚園を選択する方の割合は六瀬幼稚園よりも低くなっています。
14	1	1	「猪名川幼稚園区の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可する。」の後に「ただし、兄弟が既に入園されている場合は兄弟を優先し、抽選の対象ではない。」と記載すべき。	該当箇所の後に、「ただし、兄弟等が既に入園している場合は、優先的に入園できるよう配慮を行う。」を追記します。
15	1	1	「猪名川幼稚園区の定員を超えた場合は抽選の上、六瀬幼稚園への入園を許可する。」の後に「ただし、通園距離には関係なく、距離に関しては公平に抽選を行う。」を記載すべき。	抽選に距離を考慮しないことを方針に記載する必要性は低いと判断しますので記載は行いません。
16	1	1	「六瀬幼稚園の園区は、現六瀬幼稚園区及び現松尾台幼稚園区とする。」の後に「ただし、希望者がいれば六瀬幼稚園へのバスを運行する。」と記載すべき。	同様の箇所に「園バスは1.5km以上の通園距離の場合、乗車できることとする。」と記載しておりますので、ご意見の記載は行いません。

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方（対応）
17	4	3	<p>猪名川幼稚園の抽選から外れた場合、原則園バスには乗れないということを記載すべき。</p> <p>また、説明会で紫合北ノ町交差点まで行けば、六瀬への園バスに乗車可能と聞いたが、猪名川幼稚園区の人が北野交差点に行くのは遠いので困難だと思う。</p>	<p>「園バスは1.5km以上の通園距離の場合、乗車できることとする。」の後に、「なお、幼稚園の定員を超過し、抽選から外れた場合はバスの対象外とする。」と追記します。</p> <p>なお、猪名川幼稚園の抽選から外れて、六瀬幼稚園への就園を希望される場合は、自力での通園となることを前提に六瀬幼稚園を希望いただきますが、現在の松尾台幼稚園区の園バスのルート上で乗車いただけるよう検討します。</p>
18	1	1	<p>一時預かり保育を早く実施してほしい。</p>	<p>幼稚園教諭は保育時間終了後、翌日の教材作成や教育の質を高めるための研修を行っております。一時預かり保育を現在の職員数で実施した場合、教諭の負担が増加し保育の質の低下が危惧されます。松尾台幼稚園やつつじが丘幼稚園を閉園し、そこに配置されていた職員を猪名川幼稚園・六瀬幼稚園に配属することにより、一時預かり保育や3年保育が可能となるものです。</p>
19	3	2	<p>バスを乗り降りする一定の場所を明確にするべき。</p>	<p>園バスの乗降場所は安全を確保できる場所に設定する必要があるため、地理的な状況等を加味し、ふれあいバスのバス停等の適切な場所に設定を行っています。よって、家の近く等の具体的な場所は明記しません。</p>

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方（対応）
20	19	8	<p>説明会等が少なく、閉園とする方針決定が早すぎる。令和4年度からの開始だと、公立に入園する予定で私立に応募しなかった人に不利益が生じるので、時期を遅くするべき。</p>	<p>現在の公立幼稚園の2年保育では園児数の増加は見込めないことから、可能な限り早期に対策を講じるとともに、保護者の方に方針をお示しする必要があると考えています。また、令和3年度の入園募集の際に決定事項としてお示しできるように進めていきましたが、新型コロナウイルス感染症の関係により、その後説明会が開催できないままとなっています。教育委員会としては、今後も説明会を開催し、保護者、地域の皆さんの一定の理解を求め進めてまいります。ご指摘のように、令和4年4月に転園することは募集時に説明すべき内容であると考えますので、方針の運用開始実施を令和5年4月と変更します。</p> <p>よって、2ページ目 6 スケジュールの「運営方針（2園、3年保育、一時預かり保育の実施）に基づく運用開始」の「R4 4月～」を「R5 4月～」に変更を行い、教育委員会定例会での協議、議案の提案や町議会での条例改正議案の提案についても、時期を定めず、適切な時期に実施となるよう改めます。また、それに伴い、2ページ目 4 町立幼稚園配置方針の表中「R4、R5」の記載を「R5」のみに変更を行います。</p>
21	4	1	<p>「公立幼稚園の運営方針（案）」は町や住民にどのようなメリット・デメリットがあるか。</p>	<p>現在の松尾台幼稚園の入園者数では、「集団としての教育」を行う環境として適切ではないと考えています。幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期です。この時期に幼児同士で遊び・学び合うなど多様な個性を有する他者とのかかわりを十分に経験させ、家庭ではできない「集団としての教育」を行うことが、将来社会の一員として自立した生活を送るうえで必要と考えています。保護者からも入園者の減少により、遊びや行事等が制限され、園児の遊びを通じて学びの機会が喪失する可能性があることを危惧するお声もいただいております。2園体制を行うことにより、園児数を確保し教育環境を整えることを第一に考えております。</p>

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方（対応）
22	2	2	園バスに乗車する人は松尾台幼稚園の場所に集合し、そこからバスに乗車したり、園バスを小さいものにすれば時間の短縮になる。	通園距離の短縮を行うために、ご意見のように集合場所を工夫したり、小さいバス、またはワゴン車等での通園も検討していきます。
23	1	1	現在の職員数と各園の必要教員数、確保方策を明確に記載すべき。	7 資料 に現在の職員数及び3年保育と一時預かり保育を実施する場合に必要な職員数、職員の確保方策の記載を行います。
24	6	6	公立幼稚園の幼・小・中の連携ができなくなる。また、徒歩で通園でき、小学校の通学路に慣れるというメリットがなくなる。	松尾台幼稚園が閉園しても可能な限り、就学先となる公立小学校と連携できるよう努めてまいります。なお、現在園バスを利用いただいている方もおり、幼稚園の配置にあたり、徒歩で通園できることを条件としておりません。
25	1	1	「猪名川町こども・子育て支援事業計画（案）」には「公立幼稚園の運営方針（案）」の内容が含まれていない。	猪名川町こども・子育て支援事業計画（案）のパブリックコメントの意見回答において、「公立幼稚園の運営方針（案）」の内容を含めております。
26	1	1	松尾台幼稚園区から近い、川西市の幼稚園に通園できるようにできないか。	現在でも川西市の私立幼稚園に就園は可能です。公立については、制度上、他の公共団体の幼稚園に通園することはできません。
27	1	1	松尾台地区の未就園や就学前の子どもとの交流やコミュニティはどうなる？	松尾台幼稚園区の地域の方との交流も実現可能な範囲で取り組んでいきますが、松尾台地区の交流の場のために松尾台幼稚園を残すことは困難です。また、「いなぼう広場」は六瀬・猪名川幼稚園でご利用いただくことが可能であり、子育て支援センターも未就園や就学前の子どもとの交流の場として活用いただけます。

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方(対応)
28	2	2	松尾台幼稚園の跡地利用は？	幼稚園跡地及び施設の有効活用については、再編後、町として総合的に検討します。
29	1	1	松尾台幼稚園を廃止にするなら、私立幼稚園で発生する費用を払ってほしい。	松尾台幼稚園を廃止することにより、私立の幼稚園に通うことになった場合の助成は行いません。
30	1	1	猪名川町内に2年預かりの幼稚園(町立・私立含め)の選択肢が実質なくなる。	あえて二ーズの低い2年保育の幼稚園を残すことは行いません。また、4歳児からの編入ができなくなるわけではありませんので、希望の方は4歳児から入園の応募をしてください。
31	2	2	特別支援が身近に受けられない。	特別支援教育についてはいずれの幼稚園、小学校、中学校でも重点的に取り組んでおり、それぞれの子どもの成長発達に向けた研究と実践を行っています。配慮の必要な方への支援については、教育支援委員会でその子がどのような場で教育を受けるべきか協議を行います。その結果によって、その子に適した施設で教育を受けていただくことになるため、必ずしも身近な地域で特別支援を受けていただいている状況ではありません。

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方（対応）
32	2	2	幼稚園を合併した際の設備費用と人件費増加分のコスト比較を方針案に記載するべき。 また、松尾台小学校で幼稚園業務を行えば設備費がかからないのではないか。	運営方針（案）は、園児数の確保を行い、園児の教育環境を改善するために策定したものです。よって、設備費等の経費を削減するための施策ではないため、経費の削減効果の算出を行う予定はありません。 また、現在説明会等を行い、保護者等の方々からたくさんのご意見をいただいております。その中で、方針に反映させるべきものは経費が発生しても実施する必要があると考えますので、現状で経費を算出することは困難となります。
33	1	1	六瀬幼稚園の魅力を広く発信すれば、希望者が出るのではないか。	ホームページや運営方針（案）の説明会の資料の見直しを行い、六瀬幼稚園の魅力発信に努めます。
34	2	1	六瀬幼稚園は存続できるのか。	六瀬幼稚園も公立の幼稚園であり、北部唯一の六瀬幼稚園を存続させ、教育環境を整えることも教育委員会の責務として考えております。同規模となった松尾台幼稚園区の幼児に入園していただくことにより、可能な限り適切な園児数の確保を目指してまいります。
35	2	2	北部に幼稚園を残すために日生ニュータウン等に住む園児を犠牲にするのか。	中学校再編による新設校の位置については、中学校を置く立地条件と施設規模等を観点として定めたものであり、今回の統合後の幼稚園の立地についても、幼児教育を効果的に行うための環境を中心に検討した結果です。
36	1	1	幼稚園教諭の確保方策を検討するべき。	幼稚園教諭の募集については、町ホームページや広報誌のほかにも、いなぼうネットでの配信やハローワークへの登録、町職員を希望する方の登録簿から雇用する等、様々な取り組みにより募集を行っております。

要約番号	意見数	意見提出者数	意見の概要	意見に対する考え方(対応)
37	3	2	幼稚園の減少による若年世帯の流入数への影響はどのように考えるか。	幼稚園数は減少しますが、サービス内容の拡充により教育環境が改善されるため、流入数に対し大きな影響を及ぼすことになるとは考えておりません。
38	1	1	当面の方針とはどれくらいの期間か。	関係機関と協議し、猪名川町の就学前教育のあり方について、方針が決定するまでの期間として想定しております。
39	1	1	幼児教育の無償化が終了した場合、松尾台幼稚園がなければ、松尾台幼稚園区の保護者が公立を選ぶ選択肢が実質的になくなるのではないか。	方針(案)では、現在の松尾台幼稚園区の園児は六瀬幼稚園に通園できるとしております。それを前提として、私立の幼稚園または官民保育園の他に公立の六瀬幼稚園も選択いただけます。
40	1	1	園区の区域図やその地域の園児数、幼稚園までの距離を記載し、方針を検討するべき。	7 資料 に乗車場所と幼稚園までの乗車時間を記載します。
41	1	1	小学校の「特認校」のように六瀬幼稚園へ他の園区の園児が就園できるようにできないか。	自然環境に恵まれた六瀬幼稚園の特色を活かし魅力を発信することにより、猪名川幼稚園区の園児が六瀬幼稚園を希望した場合、就園できるよう検討を進めます。